



県小学校だより

2022. 11. 25
第 14 号
四日市市立県小学校

教育目標：**あ**かるい子 **か**んばる子 **た**くましい子

親子登校・地区懇談会・授業参観ありがとうございました



12日(土)には、休日で朝早くから親子で登校していただきありがとうございました。前回の避難訓練の際には、自分たちの通学路に、大きな地震によって倒れてきそうな電柱、高い塀、自動販売機などがなく確認してみるように伝えました。それ以外にも危険箇所、交通標識があると安全になりそうな箇所などについて、地区懇談会で共有いただいたことと存じます。もし、そのような気になるところで、早急な対応が必要でしたらお知らせください。

授業参観では、多くの保護者の皆様に参観いただきありがとうございました。本校では、保護者の皆様に、お子さんの学校での様子をたくさん見てもらえるようにと、授業参観、授業公開を月に1回程度行っています。お子さんの様子をご覧になって、もし心配な様子がありましたら、学校までお知らせください。

あがたっこ学習発表会

12日(土)、あがたっこ学習発表会を行うことができました。

1年生。「SDGsってなあに ～わたしたちができること～」のミニ劇の発表でした。劇の中で、「使わない電気を消す」「歩いて行けるときには歩く」など自分たちでできる取組を自作スライドとともに発表しました。また、「レッドカップキャンペーン」というレッドカップの印がついている食品(とんがりコーン・チキンラーメンなど)を購入すると、その購入金額の内いくらかが寄付されるようで、購入して集めた箱やパッケージを見せてくれました。

2年生。「ジャンプ 未来へはばたけ～」というテーマで「空にぐうんと手をのばせ」「月火水木金土日のうた」「ゆうき」の3つの詩の群読とともに、自作振付で発表しました。「ゆうき」は中川季枝子さんの詩で、全国学校音楽コンクールの課題曲にもなった曲の発表をしました。合唱に合わせて、歌詞の自作カードの画像とともに見せてくれました。

3年生。「ハイホー! 40人のあがた観光大使 総合的な学習の時間の取組報告」を白雪姫「ハイ・ホー」の音楽に合わせ、小人の衣装を身につけて、山萩梨園さん、しなやかファームさん、加藤牧場さんの生産ための工夫や努力について学んだことを発表しました。また、市民センターでの市民へのサービス、グリーンパーク岡山での自然体験、自分たちの草とり経験、県消防団での見学させていただいた消防装備や仕事の内容などを伝えてくれました。一か所ずつ、学習して感じたことも俳句にして伝えてくれました。



4年生。竹谷川についての学習を総合的な学習の時間に1学期から取り組んできました。竹谷川にはホテルが住んでいること、美しい桜が咲くことから、竹谷川について調べていく過程で、地域の方々の取組を知り、自分たちもきれいにしたいという願いを持ちました。そこで、ポスターや看板、ホームページの作成、ごみ拾い、草刈りといった取り組みを進めてきました。ごみを拾いに行った子は、実際に回収したごみの袋を見せてくれました。これからもまだ活動が続いていくそうです。

5年生。みんな同じ空の下 ～想いよ届け！！～というテーマで、「いつも何度でも」の合唱と「この星に生まれて」の合奏をしました。合唱では、アルトとソプラノの2部合唱でした。合奏では、ウインドチャイム、ハンドベルを使った合奏でした。また、きらら学園の子たちとの交流を前に、一人ひとりが作った花を合わせた花束を披露しました。合唱と合奏はきらら学園の子たちにも届けというメッセージがこめられています。

6年生。「エーデルワイス」「サウンドオブミュージック」の2曲の斉唱でした。これらの発表は18日の三泗音楽会でも歌いました。「エーデルワイス」は、英語で歌を歌いました。高音を響かせながら、すてきな発表でした。

「サウンドオブミュージック」では、高音のパートと歌のパートを合わせていました。とても美しい歌声で、春の訪れが目に浮かぶようなゆったりとした感じが感じられる発表でした。



図書館まつり（～11/18）

図書館まつりの期間中には、多くの子どもたちが図書館の利用や貸出をするために、いろいろな企画があります。一つは、図書館室の前にある、低学年・高学年別のクイズに答えると、しおりがもらえるという取組です。子どもたちは、友だちと相談しながら紙に答えを書いて、図書館司書の藤さんに出し、しおりを選んでもらっていました。



いろいろなしおりがあるので、自分の好きなものがもらえてとても喜んでいました。

また、読み聞かせサークル「かぐや姫」の方々に読み聞かせもしていただきました。ありがとうございました。

読書感想文コンクール

第68回読書感想文コンクール 県小学校代表として出品した3名を紹介します。おめでとうございます。

<自由読書> 1年 宮野 文治郎 「てぶくろ」

<課題読書> 3年 河原 颯奏 「111本の木」 4年長谷川 唯翔 「みんなのためいき図鑑」

花いっぱい 학교に！ ～地域連携花壇の植え替え（秋）

11月16日（水）に、秋の定植を行いました。6月に続いて、地域のみなさんやPTA役員のみなさんにお手伝いいただき、今回は、各学年2組の子どもたちがスマレとビオラの苗を2000株近く植えました。今回の花は、冬を越え春先まで育つ予定です。それまで、きれいな花壇をずっと保って、県小学校のシンボルにしたいと思います。地域のみなさん、PTA役員のみなさん、ありがとうございました。



ピンクシャツ運動を行います。

11月は、「いじめ防止強化月間」です。三重県では、「学校・家庭・地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、相互に協力し合いながら、地域ぐるみでいじめの根絶に向けて取り組むという気運を高めるとともに、いじめの未然防止及び早期発見・早期対応をめざした取組を推進する」ために、毎年11月を「いじめ防止強化月間」として位置づけています。

学校では、あがたっ子委員会の子どもたちが中心となり「ピンクシャツ運動」を行います。一人一枚、ピンクシャツカードに[いじめを無くすために大事にしたいこと]を書きます。22日(月)に、ピンクシャツカードを名札に貼ります。また、教職員もピンク色の服や小物を身につけます。この運動を通して、いじめがよくないという意識を高めていきます。

また、「いじめアンケート」を実施し、QU調査(学校満足度調査)を行うなど、いじめの早期発見に努めています。「いじめは決して許されるものではない」という意識を、学校でも家庭でも子どもたちに育んでいきたいと思えます。

※ピンクシャツ運動とは(三重県HPより)

2007年にカナダで誕生した「いじめ反対運動」です。カナダで、中学3年生の男子生徒がピンクのポロシャツを着て登校し、いじめられました。それを知った高校3年生男子2人がその日の内にピンクのシャツなどを大量に購入し、メールや掲示板で友人知人などに翌日に着用することを呼びかけました。翌朝、2人はシャツなどを呼びかけた人に配って着てもらいましたが、この日に呼びかけ以上の学生がピンクの服で登校し、学校がピンクに染まりいじめがなくなりました。

以降、毎年2月最終水曜が学校や職場にピンクのものを身につけて行くピンクシャツデーとしてカナダ全土に定着し、アメリカ・イギリスなど世界各国へ広まりました。この運動は、「いじめ反対」のメッセージとともに、いじめの問題を個人や当事者間だけの問題ではなく、社会全体の問題と捉え、いじめの定義や傍観者になることなどを含め、いろいろないじめの問題について考える機会となっています。

3・5年が社会見学に行きました

5年生は、4日(金)に、津ジャパンマリンユナイテッド(造船工場)・鈴鹿市伝統産業会館(伊勢型紙・味の素東海工場)に行きました。

3年生は、8日(火)に、四日市中消防署中央分署・四日市港ポートビル・四日市市茶業振興センター・三重茶農業協同組合に行きました。